

国民スポーツ大会剣道競技岡山県代表選手・監督の選考基準について

令和8年2月19日

岡山県剣道連盟 競技力向上委員会

1 国民スポーツ大会参加資格

- ・「国民スポーツ大会実施要項総則」に定められた、「参加資格」、「所属都道府県（岡山県）」、「選手の年齢基準」の全てを満たす者
- ・当該年度の岡山県剣道連盟（以下、岡剣連）の会員登録を行っている者

2 選考期間及び選考大会、選考会

毎年度内に実施する「国民スポーツ大会剣道競技岡山県予選会」（以下、予選会）及び「国民スポーツ大会剣道競技岡山県代表選手選考会」（以下、選考会）とする。

3 選考人数

国民スポーツ大会剣道競技及び国民スポーツ大会中国ブロック大会剣道競技実施要項で定められた各種別の選手・監督の人数を選考する。

4 選考基準

選手：・成年の部は予選会において、各部門（男子～先鋒、次鋒、中堅、副将 女子予～先鋒、中堅）1位の者を代表選手として選考し、2位の選手を予備登録選手として選考する。ただし、候補選手が、岡剣連の行動規範に反する行為を行った場合は、岡剣連審議員会（以下、審議員会）において、その権利を取り消すこととし、候補選手は成績順に繰り上げて選考する。

- ・少年の部については、高体連が選考した、若干名の強化選手及び予選会で選考した若干名の強化選手で、強化訓練を繰り返し、最終登録期日までに候補選手並びに予備登録選手を選考する。

監督：・成年の部については大将が、監督を兼任するので、公益財団法人日本スポーツ協会（以下、スポ協）公認スポーツ指導者制度に基づく有資格者を、審議員会から大将を選考し、日本スポーツ協会へ推薦する。

- ・少年の部については、成年の部同様、有資格者から高体連が選考した者を、日本スポーツ協会へ推薦する。

5 選考の方法

予選会終了後、速やかに審議員会において選考会を開催し、選考基準を満たした監督・選手を選考する。

6 選考基準の周知について

本選考基準については、岡剣連ホームページに公表するとともに、予選会実施要領に明記する。

なお、自然災害等の不測の事態が生じ、選考期間内に予選会の開催が不可能となり、選考基準等に変更が生じた場合は、強化委員会において、新たな選考基準等を策定し、岡剣連ホームページ等を通じて関係者へ通知することとする。

7 選考結果について

選考会終了後、速やかに岡剣連ホームページにて公表する。

8 代表選手・監督の決定について

岡剣連が選考した者を、公益財団法人岡山県スポーツ協会会長が、岡山県選手団ふさわしい誇りと自覚を持ち、かつ社会的な規範を遵守できる者を代表として決定する。